

関東女子倶楽部対抗ブロック予選始まる

本年度から新設された『関東女子倶楽部対抗戦』の本戦出場を決める9地域のブロック予選が6月7日の埼玉、千葉、茨城、神奈川などで始まった。この競技はKGA創立75周年を記念して実施に踏み切った競技で、初の開催にもかかわらず、参加申し込みがあったのは182倶楽部にのぼった(6月7日現在)。茨城ブロックでは19倶楽部が参加して日立CCで18ホール・ストロークプレーが行われ、ニッソー、扶桑、江戸崎、桜の各倶楽部が早々と出場の名乗りを挙げた。6月11日には最後の山梨ブロックの予選が行われ、本戦の決勝大会(8月23日、埼玉県・狭山GC)に出場する倶楽部が出揃う。

関東女子倶楽部対抗予選から

《芝のささやき》

茨城ブロックの予選で扶桑CC(茨城県西茨城郡友部)

の健闘が注目された。激しい競り合いを制して本戦出場を決定づけたが、その原動力は、71(38・33)という男性そのもののスコアを出した小川亜希子さん(42歳)の存在だろう。インで3バーディの快挙。予選ベストスコア賞を獲得した。

『練習で70台のスコアを出たので、本番はいいスコアの予感がしました。パットがよく決まって、26パット。ご褒美(予選ベストスコア賞)を頂いて息子(康祐君)と対等になりました』

最近、ご子息の康祐君(高校1年生)には負け続けていたそうだ。(写真・71のスコアに顔が綻ぶ小川さん=日立CCで) 〆